

# 静岡イチゴ‘きらび香’を用いた 供給拡大技術マニュアル

---



令和7年3月  
静岡県農林技術研究所

# はじめに

本県のイチゴは、静岡野菜の中で生産額第1位（119億円、R4）の重要品目であり、産出額は全国第5位の産地となっております（データ「生産農業所得統計」農林水産省）。また、主な流通地域は首都圏であり、出荷額は栃木県、福岡県、茨城県に次いで4位の主要産地となっております。

一方、本県産イチゴは「市場評価は高いが供給拡大が必要」、「市場の求める年内需要等に応えきれていない」など、供給拡大への問題があがっています。

そこで、当研究所では令和3年から5年度にかけて新成長戦略研究「首都圏へ供給拡大！！イチゴ生産を革新する「超促成」「超多収」「高収益」システムの開発」により、県産イチゴの供給拡大に向けて、県オリジナル品種‘きらび香’を用いた「作期拡大に繋がる新作型開発」や「省力育苗法」、「病害虫対策技術」の開発などに取り組みしました。

本マニュアルでは、開発した研究成果を三編にまとめました。「作期拡大技術」編は、10～11月、7月に供給拡大が期待される新作型について、「未分化定植本ほ増殖法」編は、省力化、炭疽病感染リスク低減が期待される新育苗法について、「病害虫対策」編は、炭疽病及びアザミウマ類への対策技術についての内容となります。

このマニュアルが県内におけるイチゴの生産拡大に繋がることを期待します。

令和7年3月

静岡県農林技術研究所長

岩崎 敏之

栽培マニュアルへのリンク（QRコード）

静岡イチゴ‘きらび香’を用いた供給拡大技術マニュアル

- ・「作期拡大技術」編
- ・「未分化定植本ほ増殖法」編
- ・「病害虫対策」編



—静岡県農林技術研究所ホームページ（研究成果パンフレット）にリンクします。  
(<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/1058658/1058706.html>)